

航空・空港の利用促進活動月次報告（令和7年11月）

1. 各空港の取組報告

【県営名古屋空港】 1

- ①件 名：「空の日」・「空の旬間」記念事業「県営名古屋空港『空の日』フェスタ2025」の開催
- ②地域振興等類型：（2）航空・空港を活用した観光振興、航空需要の拡大
- ③実施主体：県営名古屋空港「空の日」・「空の旬間」記念事業実行委員会
- ④実施時期：2025年11月16日（日）
- ⑤取組内容：県営名古屋空港、あいち航空ミュージアム及びエアポートウォーク名古屋において、機体展示やフジドリームエアラインズの運航乗務員等による航空の仕事等についての説明、発着便の地上作業の見学、フジドリームエアラインズや県営名古屋空港の就航先によるブース出展、ステージイベントなどを実施しました。



【県営名古屋空港】 2

- ①件 名：あいち航空ミュージアム 開館 8 周年特別企画展
「日本の飛行艇～その歴史と救難飛行艇 US-2 のすべて～」
オープニングイベント講演会&トークショー
- ②地域振興等類型：（2）航空・空港を活用した観光振興、航空需要の拡大
- ③実 施 主 体：あいち航空ミュージアム
- ④実 施 時 期：2025 年 11 月 22 日（土）、23 日（祝・日）、24 日（振休・月）
- ⑤取 組 内 容：開館 8 周年を記念して開催した「日本の飛行艇」についての特別企画展において、オープニングイベントとして講演会とトークショーを行いました。飛行艇に関する基礎知識や日本の飛行艇の歴史、救難飛行艇 US-2 などについてわかりやすく紹介いただき、航空ファンだけでなく初心者でも楽しめるイベントとなりました。

22 日（土）新明和工業(株) 講演



23 日（日）鈴木館長 講演



24 日（月）岡部いさく氏、神野幸久氏
トークショー



展示風景



【県営名古屋空港】 3

- ①件 名：県営名古屋空港ミニコンサート「豊山保育園 秋の発表会」及び展望デッキ見学
- ②地域振興等類型：（４）空港と地域との交流促進
- ③実施主体：県営名古屋空港
- ④実施時期：2025年11月12日（水）
- ⑤取組内容：豊山町立豊山保育園 年長組の園児28名による歌とダンスの発表会を到着ロビーで開催し、60 名ほどのお客様が楽しめました。発表会終了後には園児達に空港を身近に感じてもらえるよう展望デッキ見学を実施し、空港ノベルティもプレゼントしました。これにより、ロビーでの発表会開催による空港の賑わい創出や、地元豊山町の保育園との交流促進を図ることができました。



【県営名古屋空港】 4

- ①件 名：県営名古屋空港ミニギャラリー「絵画展」
- ②地域振興等類型：（４）空港と地域との交流促進
- ③実施主体：県営名古屋空港
- ④実施時期：2025 年 11 月 21 日（金）～12 月 10 日（水）
- ⑤取組内容：豊山町文化協会 絵画クラブによる書道作品（大小合わせて 18 作品）を展望ロビーで展示しました。地元協会との連携により地域との交流促進や、ロビーの空きスペースを有効活用することで空港の賑わいを創出することができました。



【広島空港】①

- ① 件 名：「米結」期間限定イベントショップ
- ② 地域振興等類型：（２）航空・空港を活用した観光振興、航空需要の拡大
- ③ 実 施 主 体：広島国際空港株式会社
- ④ 実 施 時 期：11月21日(金)～11月25日(火)
- ⑤ 取 組 内 容：広島県世羅町の農園で育てた” じんでん米” の玄米粉を使ったお菓子を販売している「米結」の商品を期間限定販売



【岩国空港】 1

- ①件 名：特産品タペストリー掲示×お絵描きイベント
- ②地域振興等類型：（4）空港と地域との交流促進
- ③実施主体：岩国市シティプロモーション課
- ④実施時期：令和7年11月1日（土）～令和7年11月30日（日）
- ⑤取組内容：目的①：岩国市の観光資源や特産品等の魅力をPRし、市内外からの誘客や地域住民の空港利用促進につなげる
目的②：「岩国の特産品」お絵描きイベントと特産品タペストリー掲示を同時期に実施することで、目的①の相乗効果を図る。



【岩国空港】 2

- ①件 名：丸久児童画コンクール入賞作品展示
- ②地域振興等類型：（4）空港と地域との交流促進
- ③実施主体：岩国錦帯橋空港利用促進協議会
- ④実施時期：令和7年11月7日（金）～令和7年11月9日（日）
- ⑤取組内容：岩国錦帯橋空港ターミナルビルに丸久が主催する児童画コンクールの入賞作品を展示することで入賞者及び保護者へ空港の利用を促すもの



【岩国空港】 3

- ① 件 名：第34回プラザ岩商での空港利用促進PR
- ② 地域振興等類型：(4) 空港と地域との交流促進
- ③ 実施主体：8. その他（教育団体（山口県立岩国商業高校））
- ④ 実施時期：令和7年11月29日（土）～30日（日）
- ⑤ 取組内容：第34回プラザ岩商において、岩国商業高校の生徒が沖縄物産展ブース内にて岩国錦帯橋空港のPR活動を実施した。



【徳島阿波おどり空港】 1

- ①件 名：太宰府天満宮願札募集イベント
- ②地域振興等類型：(4) 空港と地域との交流促進
- ③実 施 主 体：徳島空港利用促進協議会
- ④実 施 時 期：2025 年 10 月 30 日(木)～2026 年 1 月 12 日(月・祝)
- ⑤取 組 内 容



《概要》

徳島ー福岡航空便の利用促進を図ることを目的に、空港にてお客様から合格祈願・心願成就の願札を募集し、お預かりした願札を福岡県の太宰府天満宮に奉納する。

《目的》

徳島ー福岡便の利用促進のため。地域に対し情報発信を行い、活力ある地域づくりに参画し、地域貢献活動を通じて徳島空港の利用促進を図る。

《効果・反響》

実施21回目となる毎年恒例のイベントであり、記入ブース設置初日から記入される方も多し。松茂中学校へ願札を配布や、願い札コーナーの新聞取材など更なる利用促進のための取組を行っている。

【徳島阿波おどり空港】 2

- ① 件 名：徳島大学鳥人間コンテスト機体飛行シミュレーションイベント
- ② 地域振興等類型：(4)空港と地域との交流促進
- ③ 実施主体：徳島大学鳥人間プロジェクト
- ④ 実施時期：2025年11月22日(土) 10時～15時
- ⑤ 取組内容



《概要》

実際のパイロットが滑空時に見る景色等を再現した飛行シミュレーション映像をパソコンで見ながらキーで尾翼の方向等を操作し滑空距離を競うイベントを到着ロビーにて実施した。

《目的》

プロジェクトを周知するため。

《効果・反響》

約30人が操縦を楽しんだ。また、活動の主旨に賛同した方から、当日だけで約13万円の寄付をいただいた。

【熊本空港】1

①件 名：パスポート取得・トランジット利用助成キャンペーンキックオフイベントの開催

②地域振興等類型：①航空ネットワークの維持

②航空・空港を活用した観光振興・航空需要の拡大

③航空利用者便益の増進

④空港と地域との交流促進

③実 施 主 体：阿蘇くまもと空港国際線振興協議会キャンペーン事務局

④実 施 時 期：2025年11月1日～2026年2月28日

⑤取 組 内 容：熊本県や熊本国際空港などで構成する「阿蘇くまもと空港国際線振興協議会」の事業として、「パスポート取得、トランジット利用助成キャンペーン」がスタートしました。

「パスポート取得助成」と「トランジット利用助成」があり、熊本県在住者が対象。阿蘇くまもと空港発着の国際定期便往復利用が条件となります。対象期間は2026年2月28日帰国分までです。

阿蘇くまもと空港で11月14日、キックオフイベントがあり、ロケで台湾と韓国に行ったインフルエンサー2人が登壇。ソウルや釜山、台北、高雄、台南への海外旅行をPRしました。



【熊本空港】2

①件 名：くまモンのクリスマスツリー設置

②地域振興等類型：②航空・空港を活用した観光振興、航空需要の拡大

④空港と地域との交流促進

③実 施 主 体：熊本国際空港株式会社

④実 施 時 期：2025年11月12日（水）～2026年1月13日（火）

⑤取 組 内 容：熊本空港の愛称が期間限定で「阿蘇くまモン空港」になっていることにちなみ、くまモンのぬいぐるみを取り付けたクリスマスツリーを旅客ターミナルビル3階出発ロビーに設置しました。



【熊本空港】3

①件 名： くまモンファン感謝祭in TOKYOへの協賛出展

②地域振興等類型：②航空・空港を活用した観光振興、航空需要の拡大

③航空利用者便益の増進

④空港と地域との交流促進

③実 施 主 体：熊本県 東京事務所、吉本興業

④実 施 時 期：2025年11月15日（土）・16日（日）

⑤取 組 内 容：より熊本に関心の高い顧客層に向けて「阿蘇くまモン空港キャンペーン」の告知を目的に、くまモンファン感謝祭in TOKYOに協賛出展しました。今年はよみうりランドで開催されました。

ステージでは、くまモンやMCのからし蓮根さんとともにPRを行うとともに、出展ブースでは、Instagramフォロワー獲得キャンペーンを行い、くまモングッズのガラポン抽選会やスタンプラリーで参加しました。今回のイベントを通じ多くのフォロワー数を獲得すると共に多くの方に阿蘇くまもと空港を知っていただくことが出来ました。（Instagram総フォロワー数 約27,700）



【熊本空港】 4

- ①件 名： 熊本県産業展示場（グランメッセ熊本）にて開催の
「先進建設・防災減災技術フェア」に出展
- ②地域振興等類型：②航空・空港を活用した観光振興、航空需要の拡大
④空港と地域との交流促進
- ③実 施 主 体：熊本県、熊本市、一社）地域産業活性協会
- ④実 施 時 期： 2025年11月19日（水）、20日（木）
- ⑤取 組 内 容：「先進建設・防災減災技術フェア」に出展し、新しい熊本空港について
広く来場者にPRを実施、特に国際貨物の取り扱いに関し、貨物上屋、通関体制の整備が整い
本格的な運用開始を来場の企業に説明することが出来ました。



【熊本空港】5

①件 名：桃園国際空港×阿蘇くまもと空港 台湾デー観光プロモーションイベント
「週末、台湾。行くたびに、新しい」

②地域振興等類型：①航空ネットワークの維持

②航空・空港を活用した観光振興、航空需要の拡大

④空港と地域との交流促進

③実 施 主 体：主催／桃園国際空港公司 協力／熊本県、熊本国際空港株式会社

④実 施 時 期：2025年11月22日(土)・23日(日)・24日(月祝)

⑤取 組 内 容：台湾・桃園国際空港が主催する観光プロモーションイベント「週末、台湾。行くたびに、新しい」が11月22～24日、阿蘇くまもと空港「そらよかパーク」で開催されました。オープニングセレモニーでは、桃園国際空港の楊 偉甫董事長が「両空港の交流の輪が広がることをうれしく思っている。今後も多様な連携を展開していきたい」とあいさつ。熊本県の木村知事は「台湾の魅力に触れていただき、訪れるためのきっかけにしてもらいたい」、熊本国際空港の山川秀明社長は「連携を深め、地域の発展の貢献していきたい」と応じました。熊本城おもてなし武将隊やくまモンによるパフォーマンス、くす玉割りで開催を祝いました。会場には台湾を拠点とする航空会社や免税店、お土産メーカーなどが出展し、ノベルティグッズなどが当たるガラポン抽選会やお菓子の試食提供、台湾ビールの試飲会などを実施。台湾の文化に触れる機会となりました。



